

第104回

トラック運送業界の景況感（速報）

平成30年10月～12月期

平成30年10月～12月期は、米中貿易摩擦や世界経済の失速懸念から、大企業・製造業の景況感（日銀短観）は横ばいで推移したが、製造業・非製造業ともに先行き悪化を見込んでいる。

こうしたなか、トラック運送業では、労働力の不足感が一段と強まったものの、働き方改革への対応や人材定着に関する意識向上を背景に、所定外労働時間が減少傾向となった。一方、収益面では営業収入（売上高）の増加が寄与することで、営業利益（宅配を除外）及び経常損益は改善した。その結果、景況感の判断指標は▲4.8となり、前回（▲14.8）から10.0ポイント改善した。

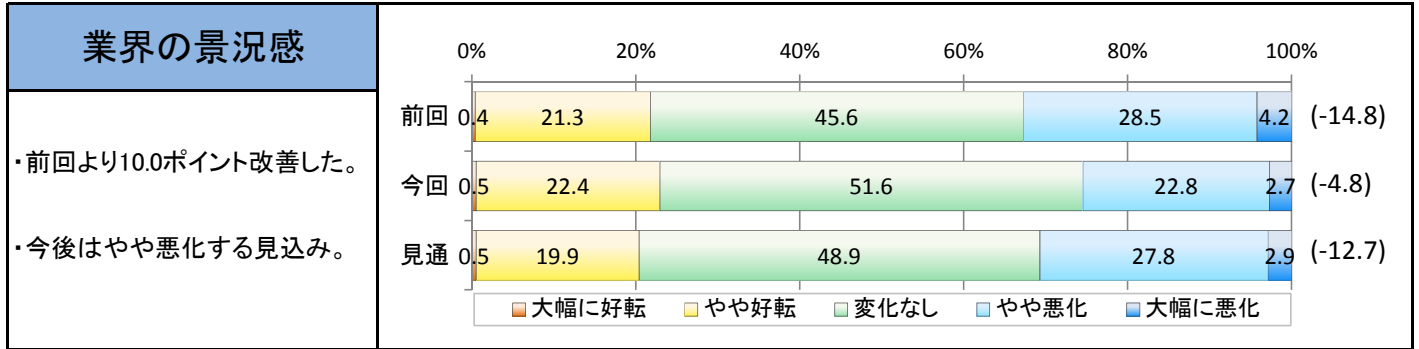
なお、今後の見通しは、労働力不足による人件費上昇、燃料価格の高止まり等が影響し、経常損益は悪化（▲3.1ポイント）することが見込まれるため、景況感の判断指標は今回から7.9ポイント悪化し、▲12.7となる見込みである。

平成31年2月12日

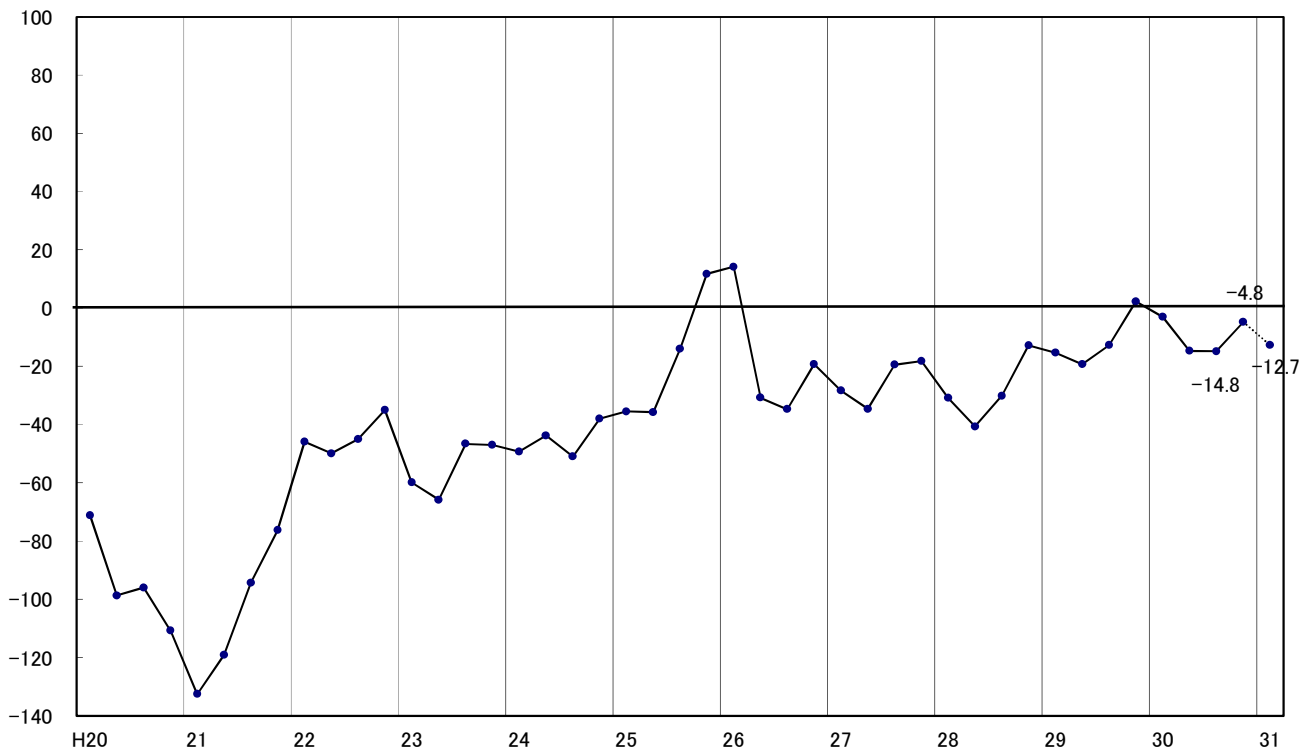
公益社団法人 全日本トラック協会

1 業界の景況感:今回(平成30年10月～12月期)の概況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 業界の景況感は、「好転」とした事業者は22.9%（前回21.7%）、「悪化」とした事業者は25.5%（前回32.7%）で、判断指標は▲4.8となり、前回（▲14.8）から10.0ポイント改善した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 業界の景況感の今後の見通しは、▲12.7（今回▲4.8）と7.9ポイント悪化する見込みである。



トラック運送業界の景況感の推移(H20以降)



(注1) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の上段は前回(H30.7月～9月期)の状況、中段は今回(H30.10月～12月期)の状況、下段は今後(H31.1月～3月期)の見通しを示す。いずれも前年同期比の回答である。

(注2) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の構成比は四捨五入のため、合計が100にならない場合がある。

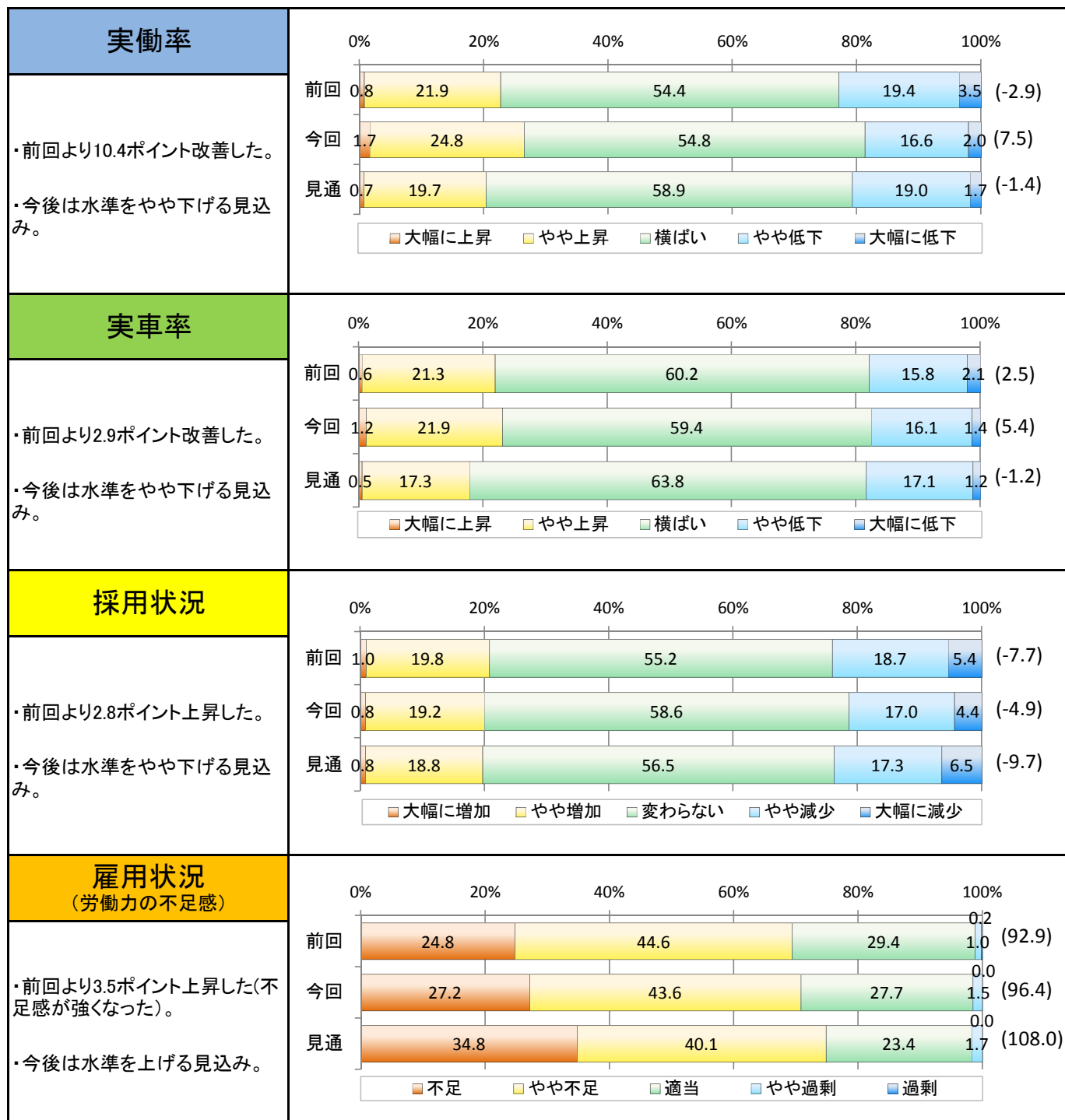
(注3) 各グラフ(3段の横棒グラフ)右側にあるカッコ内は判断指数。各判断指数は、各設問の回答に対し、「大幅に増加・上昇・好転、労働力不足」は+2、「やや増加・上昇・好転、労働力不足」は+1、「横ばい0、やや減少・低下・悪化、労働力過剰」は-1、「大幅に減少・低下・悪化、労働力過剰」は-2の点数に置き換え、平均を100倍することにより各判断指数を算出している。

A(設問Aの回答者数) = a1+a2+a3+a4+a5(設問Aの選択肢1～5の回答数の和)

指標 = {(+2×a1) + (+1×a2) + (0×a3) + (-1×a4) + (-2×a5)} ÷ A × 100

2 共通の概況①:今回(平成30年10月~12月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 実働率は7.5(前回▲2.9)と10.4ポイント改善、実車率は5.4(前回2.5)と2.9ポイント改善し、前回と比較して輸送効率は改善した。 採用状況は▲4.9(前回▲7.7)と2.8ポイント上昇したが、雇用状況(労働力の過不足)は96.4(前回92.9)と3.5ポイント上昇し、不足感が強くなった。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 実働率は▲1.4(今回7.5)と8.9ポイント悪化、実車率は▲1.2(今回5.4)と6.6ポイント悪化するなど輸送効率は悪化する見込みである。 採用状況は▲9.7(今回▲4.9)と4.8ポイント悪化することから、雇用状況(労働力の不足感)は108.0(今回96.4)と11.6ポイント上昇し、労働力の不足感は強まる見込みである。



(注4)雇用状況については、上段は前回(H30.7月~9月期)の状況、中段は今回(H30.10月~12月期)の状況、下段は今後(H31.1月~3月期)の見通しを示しているが、前回及び今回は前年同期比ではなく「その期の状況」を、見通しは「前年同期比の見通し」を集計している。

3 共通の概況②: 今回(平成30年10月～12月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 所定外労働時間は▲11.0(前回▲9.2)と1.8ポイント減少し、貨物の再委託(下請運送会社への委託割合)は0.8(前回4.6)と3.8ポイント減少した。 営業利益の改善(宅配を除く)が寄与し、経常損益は▲11.0(前回▲23.8)と12.8ポイント改善した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 所定外労働時間は▲17.3(今回▲11.0)と6.3ポイント減少する見込みであり、貨物の再委託は0.3(今回0.8)と0.5ポイント減少する見込みである。 経常損益は、労働力の不足、車両不足の影響を受け、▲14.1(今回▲11.0)と3.1ポイント悪化し、経常損益の水準は落込む見込みである。

所定外労働時間	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>1.0</td> <td>14.4</td> <td>61.0</td> <td>21.7</td> <td>1.9</td> <td>(-9.2)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>1.4</td> <td>14.4</td> <td>58.9</td> <td>22.4</td> <td>2.9</td> <td>(-11.0)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.7</td> <td>11.5</td> <td>59.1</td> <td>27.2</td> <td>1.5</td> <td>(-17.3)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	1.0	14.4	61.0	21.7	1.9	(-9.2)	今回	1.4	14.4	58.9	22.4	2.9	(-11.0)	見通し	0.7	11.5	59.1	27.2	1.5	(-17.3)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	1.0	14.4	61.0	21.7	1.9	(-9.2)																							
今回	1.4	14.4	58.9	22.4	2.9	(-11.0)																							
見通し	0.7	11.5	59.1	27.2	1.5	(-17.3)																							
貨物の再委託 (下請運送会社への委託割合)	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>変わらない</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>2.7</td> <td>19.4</td> <td>61.0</td> <td>13.7</td> <td>3.3</td> <td>(4.6)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.0</td> <td>3.2</td> <td>94.9</td> <td>1.4</td> <td>0.5</td> <td>(0.8)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.0</td> <td>2.4</td> <td>95.9</td> <td>1.4</td> <td>0.3</td> <td>(0.3)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	変わらない	やや減少	大幅に減少	合計	前回	2.7	19.4	61.0	13.7	3.3	(4.6)	今回	0.0	3.2	94.9	1.4	0.5	(0.8)	見通し	0.0	2.4	95.9	1.4	0.3	(0.3)
項目	大幅に増加	やや増加	変わらない	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	2.7	19.4	61.0	13.7	3.3	(4.6)																							
今回	0.0	3.2	94.9	1.4	0.5	(0.8)																							
見通し	0.0	2.4	95.9	1.4	0.3	(0.3)																							
経常損益	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に好転</th> <th>やや好転</th> <th>変化なし</th> <th>やや悪化</th> <th>大幅に悪化</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>1.0</td> <td>21.5</td> <td>36.7</td> <td>34.2</td> <td>6.5</td> <td>(-23.8)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.8</td> <td>26.1</td> <td>38.7</td> <td>29.7</td> <td>4.6</td> <td>(-11.0)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.7</td> <td>20.2</td> <td>46.0</td> <td>30.6</td> <td>2.5</td> <td>(-14.1)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に好転	やや好転	変化なし	やや悪化	大幅に悪化	合計	前回	1.0	21.5	36.7	34.2	6.5	(-23.8)	今回	0.8	26.1	38.7	29.7	4.6	(-11.0)	見通し	0.7	20.2	46.0	30.6	2.5	(-14.1)
項目	大幅に好転	やや好転	変化なし	やや悪化	大幅に悪化	合計																							
前回	1.0	21.5	36.7	34.2	6.5	(-23.8)																							
今回	0.8	26.1	38.7	29.7	4.6	(-11.0)																							
見通し	0.7	20.2	46.0	30.6	2.5	(-14.1)																							

【調査の概要】

平成5年3月より開始、以降3カ月ごとに実施。第104回調査は、平成31年1月1日に、モニターに対して調査開始、平成31年1月31日回収分までを集計。

特積	一般	回答事業者全体
78	575	589

※一部回答事業者の重複あり

4 一般貨物:今回(平成30年10月~12月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 一般貨物では、輸送数量は4.7(前回0.8)と3.9ポイント改善、運賃・料金の水準は28.2(前回20.8)と7.4ポイント改善したことから、営業収入(売上高)は12.7(前回2.2)から10.5ポイント改善した。 その結果、営業利益は▲14.4(前回▲27.6)と13.2ポイント改善した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 一般貨物では、輸送数量が▲2.1(今回4.7)と6.8ポイント悪化、運賃・料金の水準は22.6(今回28.2)と5.6ポイント悪化することを受け、営業収入(売上高)は4.2(今回12.7)と8.5ポイント悪化し、営業利益も▲19.5(今回▲14.4)と5.1ポイント悪化の見込みである。

輸送数量	
今回の状況	<p>・前回より3.9ポイント改善した。</p> <p>・今後は水準をやや下げる見込み。</p>
今後の見通し	<p>・今後は水準をやや下げる見込み。</p>
運賃・料金の水準	
今回の状況	<p>・前回より7.4ポイント改善した。</p> <p>・今後は水準をやや下げる見込み。</p>
今後の見通し	<p>・今後は水準をやや下げる見込み。</p>
営業収入(売上高)	
今回の状況	<p>・前回より10.5ポイント改善した。</p> <p>・今後は水準をやや下げる見込み。</p>
今後の見通し	<p>・今後は水準をやや下げる見込み。</p>
営業利益	
今回の状況	<p>・前回より13.2ポイント改善した。</p> <p>・今後は水準をやや下げる見込み。</p>
今後の見通し	<p>・今後は水準をやや下げる見込み。</p>

5 宅配貨物:今回(平成30年10月~12月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 宅配貨物においては、輸送数量は▲41.2(前回▲15.2)と26.0ポイント悪化し、運賃・料金の水準も35.3(前回66.7)と31.4ポイント悪化したことから、営業収入(売上高)は▲11.8(前回▲3.0)と8.8ポイント悪化した。 営業収入(売上高)及び運賃・料金の水準がともに悪化した結果、営業利益は▲11.8(▲3.0)と8.8ポイント悪化した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 宅配貨物では、運賃・料金の水準は29.4(今回35.3)と5.9ポイント悪化するものの、輸送数量が▲35.3(今回▲41.2)と5.9ポイントの改善が寄与し、営業収入(売上高)は▲8.8(今回▲11.8)と3.0ポイント改善することから、営業利益は▲8.8(今回▲11.8)と3.0ポイント改善する見込みである。

輸送数量	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <tr> <td>前回</td> <td>3.0</td> <td>21.2</td> <td>39.4</td> <td>30.3</td> <td>6.1</td> <td>(-15.2)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>2.9</td> <td>11.8</td> <td>38.2</td> <td>35.3</td> <td>11.8</td> <td>(-41.2)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>2.9</td> <td>8.8</td> <td>50.0</td> <td>26.5</td> <td>11.8</td> <td>(-35.3)</td> </tr> </table>	前回	3.0	21.2	39.4	30.3	6.1	(-15.2)	今回	2.9	11.8	38.2	35.3	11.8	(-41.2)	見通	2.9	8.8	50.0	26.5	11.8	(-35.3)
前回	3.0	21.2	39.4	30.3	6.1	(-15.2)																
今回	2.9	11.8	38.2	35.3	11.8	(-41.2)																
見通	2.9	8.8	50.0	26.5	11.8	(-35.3)																
運賃・料金の水準	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <tr> <td>前回</td> <td>12.1</td> <td>45.5</td> <td>39.4</td> <td>3.0</td> <td>0.0</td> <td>(66.7)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>8.8</td> <td>29.4</td> <td>50.0</td> <td>11.8</td> <td>0.0</td> <td>(35.3)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>2.9</td> <td>29.4</td> <td>61.8</td> <td>5.9</td> <td>0.0</td> <td>(29.4)</td> </tr> </table>	前回	12.1	45.5	39.4	3.0	0.0	(66.7)	今回	8.8	29.4	50.0	11.8	0.0	(35.3)	見通	2.9	29.4	61.8	5.9	0.0	(29.4)
前回	12.1	45.5	39.4	3.0	0.0	(66.7)																
今回	8.8	29.4	50.0	11.8	0.0	(35.3)																
見通	2.9	29.4	61.8	5.9	0.0	(29.4)																
営業収入(売上高)	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <tr> <td>前回</td> <td>3.0</td> <td>30.3</td> <td>36.4</td> <td>21.2</td> <td>9.1</td> <td>(-3.0)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>2.9</td> <td>20.6</td> <td>44.1</td> <td>26.5</td> <td>5.9</td> <td>(-11.8)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>2.9</td> <td>8.8</td> <td>67.6</td> <td>17.6</td> <td>2.9</td> <td>(-8.8)</td> </tr> </table>	前回	3.0	30.3	36.4	21.2	9.1	(-3.0)	今回	2.9	20.6	44.1	26.5	5.9	(-11.8)	見通	2.9	8.8	67.6	17.6	2.9	(-8.8)
前回	3.0	30.3	36.4	21.2	9.1	(-3.0)																
今回	2.9	20.6	44.1	26.5	5.9	(-11.8)																
見通	2.9	8.8	67.6	17.6	2.9	(-8.8)																
営業利益	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <tr> <td>前回</td> <td>0.0</td> <td>30.3</td> <td>42.4</td> <td>21.2</td> <td>6.1</td> <td>(-3.0)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>2.9</td> <td>17.6</td> <td>50.0</td> <td>23.5</td> <td>5.9</td> <td>(-11.8)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>2.9</td> <td>14.7</td> <td>55.9</td> <td>23.5</td> <td>2.9</td> <td>(-8.8)</td> </tr> </table>	前回	0.0	30.3	42.4	21.2	6.1	(-3.0)	今回	2.9	17.6	50.0	23.5	5.9	(-11.8)	見通	2.9	14.7	55.9	23.5	2.9	(-8.8)
前回	0.0	30.3	42.4	21.2	6.1	(-3.0)																
今回	2.9	17.6	50.0	23.5	5.9	(-11.8)																
見通	2.9	14.7	55.9	23.5	2.9	(-8.8)																

6 宅配以外の特積貨物:今回(平成30年10月~12月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 宅配以外の貨物では、輸送数量が▲10.4(前回27.9)と38.3ポイント悪化、運賃・料金の水準は62.7(前回65.6)と2.9ポイント悪化したことから、営業収入(売上高)は38.8(前回47.5)と8.7ポイント悪化したものの、実車率及び実働率の改善によるコスト効率の改善が寄与し、営業利益は35.8(前回27.9)と7.9ポイント改善した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 宅配以外の貨物では、輸送数量が▲9.0(今回▲10.4)と1.4ポイント改善するものの、運賃・料金の水準は40.3(今回62.7)と22.4ポイント悪化することが影響し、営業収入(売上高)は13.4(今回38.8)と25.4ポイント悪化、営業利益も10.4(今回35.8)と25.4ポイント悪化する見込みである。

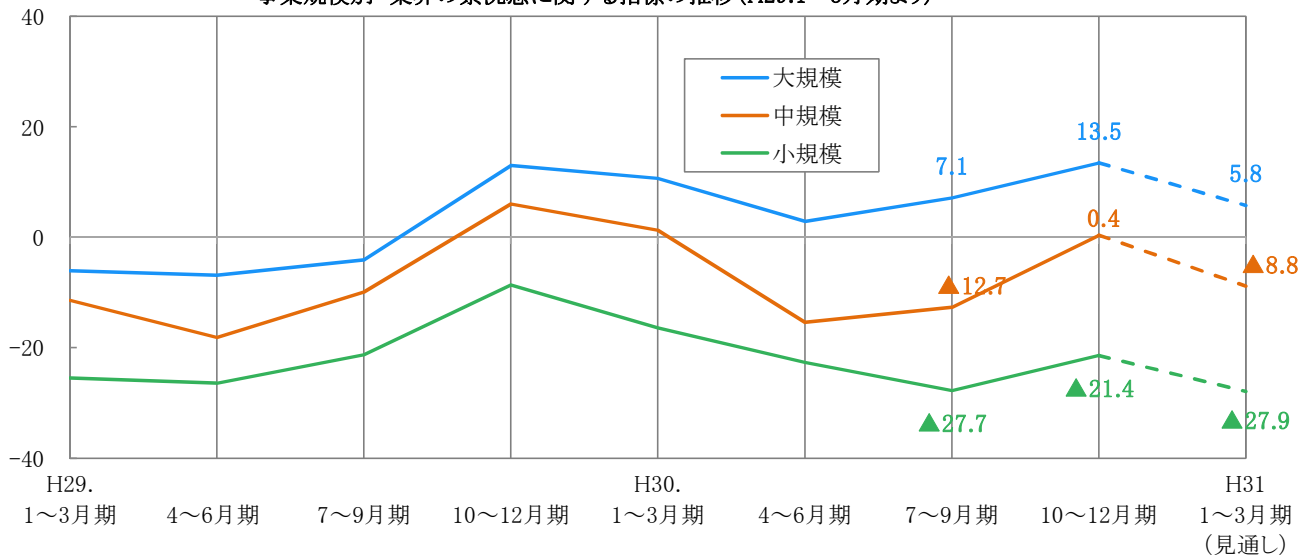
輸送数量	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>1.6</td> <td>41.0</td> <td>41.0</td> <td>16.4</td> <td>0.0</td> <td>27.9</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.0</td> <td>16.4</td> <td>58.2</td> <td>23.9</td> <td>1.5</td> <td>-10.4</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.0</td> <td>19.4</td> <td>53.7</td> <td>25.4</td> <td>1.5</td> <td>-9.0</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	1.6	41.0	41.0	16.4	0.0	27.9	今回	0.0	16.4	58.2	23.9	1.5	-10.4	見通し	0.0	19.4	53.7	25.4	1.5	-9.0
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	1.6	41.0	41.0	16.4	0.0	27.9																							
今回	0.0	16.4	58.2	23.9	1.5	-10.4																							
見通し	0.0	19.4	53.7	25.4	1.5	-9.0																							
運賃・料金の水準	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に上昇</th> <th>やや上昇</th> <th>横ばい</th> <th>やや下落</th> <th>大幅に下落</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>6.6</td> <td>54.1</td> <td>37.7</td> <td>1.6</td> <td>0.0</td> <td>65.6</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>3.0</td> <td>56.7</td> <td>40.3</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>62.7</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>3.0</td> <td>35.8</td> <td>59.7</td> <td>1.5</td> <td>0.0</td> <td>40.3</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	大幅に下落	合計	前回	6.6	54.1	37.7	1.6	0.0	65.6	今回	3.0	56.7	40.3	0.0	0.0	62.7	見通し	3.0	35.8	59.7	1.5	0.0	40.3
項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	大幅に下落	合計																							
前回	6.6	54.1	37.7	1.6	0.0	65.6																							
今回	3.0	56.7	40.3	0.0	0.0	62.7																							
見通し	3.0	35.8	59.7	1.5	0.0	40.3																							
営業収入(売上高)	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>1.6</td> <td>52.5</td> <td>37.7</td> <td>8.2</td> <td>0.0</td> <td>47.5</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>3.0</td> <td>41.8</td> <td>47.8</td> <td>6.0</td> <td>1.5</td> <td>38.8</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.0</td> <td>28.4</td> <td>58.2</td> <td>11.9</td> <td>1.5</td> <td>13.4</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	1.6	52.5	37.7	8.2	0.0	47.5	今回	3.0	41.8	47.8	6.0	1.5	38.8	見通し	0.0	28.4	58.2	11.9	1.5	13.4
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	1.6	52.5	37.7	8.2	0.0	47.5																							
今回	3.0	41.8	47.8	6.0	1.5	38.8																							
見通し	0.0	28.4	58.2	11.9	1.5	13.4																							
営業利益	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>1.6</td> <td>42.6</td> <td>37.7</td> <td>18.0</td> <td>0.0</td> <td>27.9</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>3.0</td> <td>44.8</td> <td>38.8</td> <td>11.9</td> <td>1.5</td> <td>35.8</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.0</td> <td>28.4</td> <td>55.2</td> <td>14.9</td> <td>1.5</td> <td>10.4</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	1.6	42.6	37.7	18.0	0.0	27.9	今回	3.0	44.8	38.8	11.9	1.5	35.8	見通し	0.0	28.4	55.2	14.9	1.5	10.4
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	1.6	42.6	37.7	18.0	0.0	27.9																							
今回	3.0	44.8	38.8	11.9	1.5	35.8																							
見通し	0.0	28.4	55.2	14.9	1.5	10.4																							

7 事業者特性別の特徴①:規模別・品目別 業界の景況感

規模 (注5)

- ・ 大規模事業者：13.5(前回7.1)と6.4ポイント改善、今後は5.8と7.7ポイント下げる見通し。
- ・ 中規模事業者：0.4(前回▲12.7)と13.1ポイント改善、今後は▲8.8と9.2ポイント下げる見通し。
- ・ 小規模事業者：▲21.4(前回▲27.7)と6.3ポイント改善、今後は▲27.9と6.5ポイント下げる見通し。

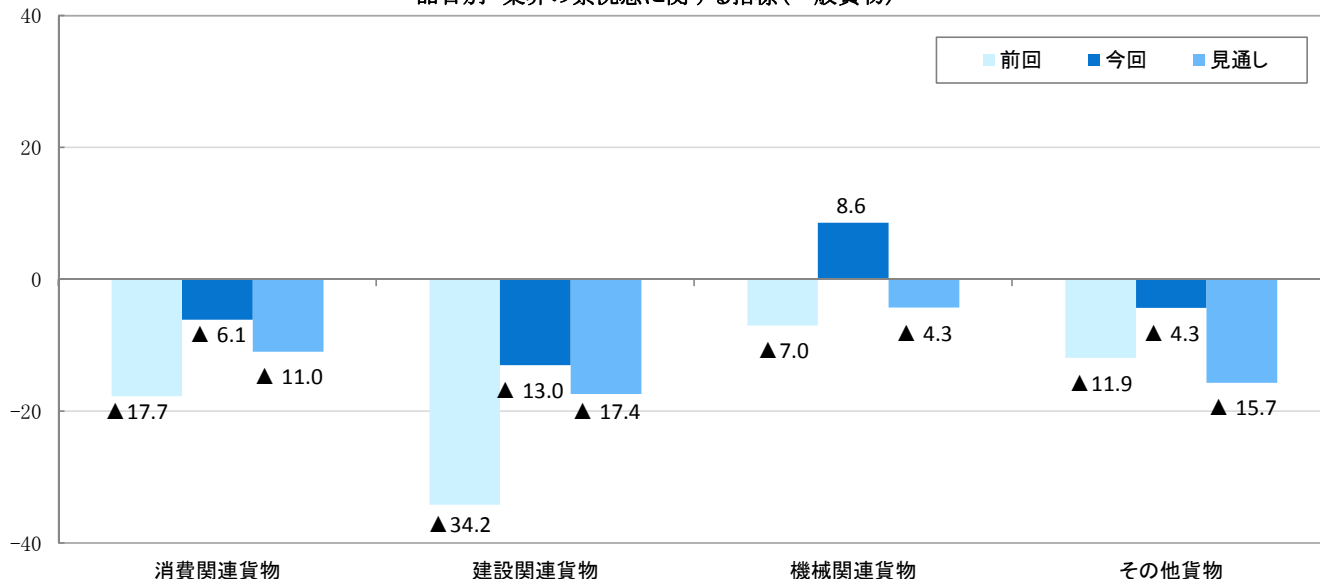
事業規模別 業界の景況感に関する指標の推移(H29.1～3月期より)



品目 (注6)

- ・ 「消費関連貨物」：▲6.1(前回▲17.7)と11.6ポイント改善、今後は▲11.0と4.9ポイント悪化する見通し。
- ・ 「建設関連貨物」：▲13.0(前回▲34.2)と21.2ポイント改善、今後は▲17.4と4.4ポイント悪化する見通し。
- ・ 「機械関連貨物」：8.6(前回▲7.0)と15.6ポイント改善、今後は▲4.3と12.9ポイント悪化する見通し。
- ・ 「その他貨物」：▲4.3(前回▲11.9)と7.6ポイント改善、今後は▲15.7と11.4ポイント悪化する見通し。

品目別 業界の景況感に関する指標(一般貨物)



(注5) 規模別分類

大規模事業者：101両以上

中規模事業者：21両以上100両以下

小規模事業者：20両以下

(注6) 品目別分類

消費関連貨物：農水産品、食料工業品、日用品など

建設関連貨物：林産品、砂利、砂、石材、建設用資材、窯業品（セメント等）など

機械関連貨物：電気機械（家電含む）、輸送機械（自動車等）など

その他貨物：石炭、原油、石油、化学、紙・パルプなど

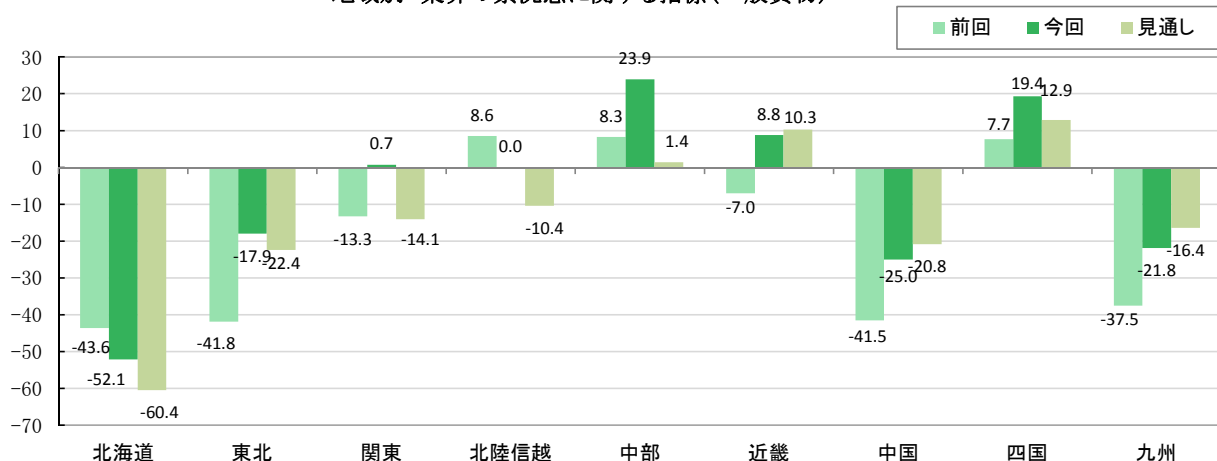
品目別業界の景況感に関する指標は、「一般貨物」の輸送品目について1位の回答を反映している。

7 事業者特性別の特徴②:地域別・事業形態別 業界の景況感等

地域 (注7)

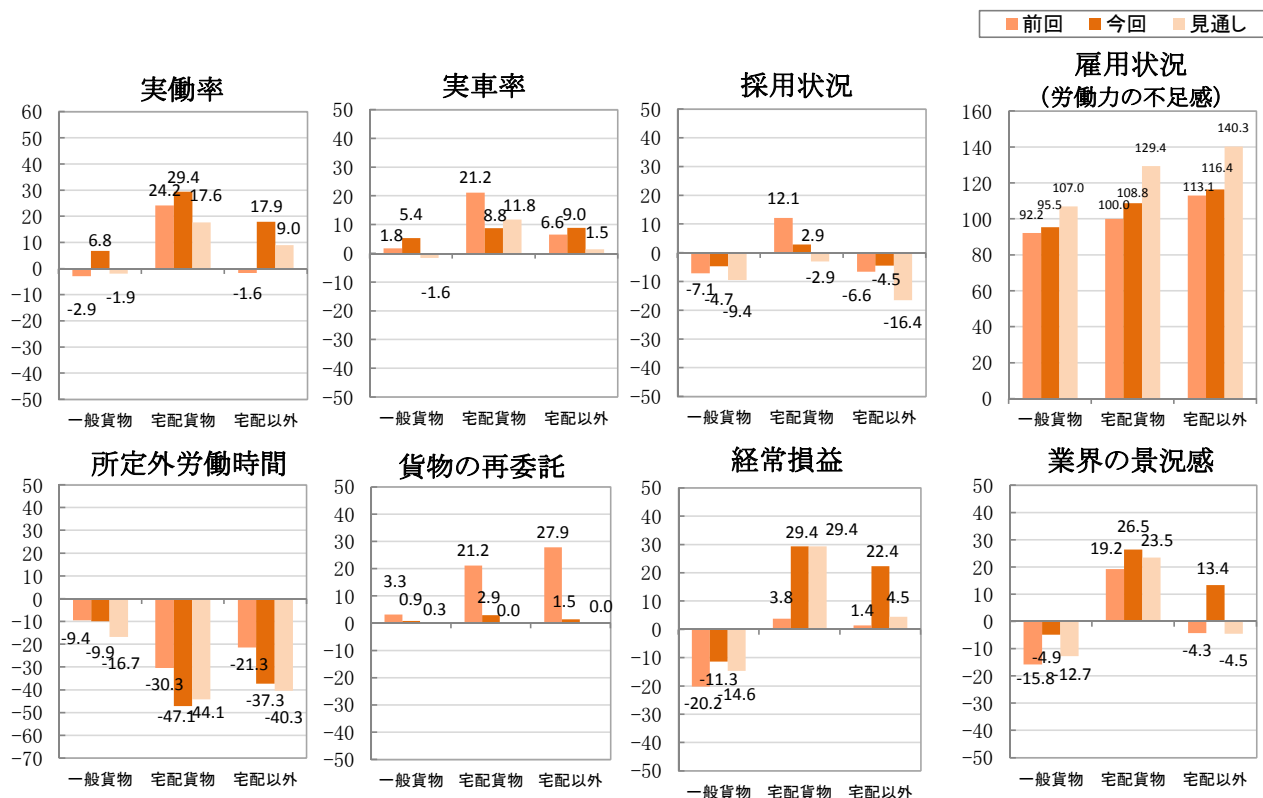
- 一般貨物における景況感を地域別にみると、北海道、北陸信越の各地域で水準を下げている。一方、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州の各地域で水準を上げている。
- 来期(平成31年1月～3月期)の景況感の見通しは、北海道、東北、関東、北陸信越、中部、四国の各地域で水準を下げ、近畿、中国、九州の各地域は水準を改善する見通しである。

地域別 業界の景況感に関する指標(一般貨物)



事業形態別 (注8)

- 「一般貨物」、「宅配貨物」、「宅配以外の貨物」の全てにおいて、労働力の不足感が強まったものの、所定外労働時間は減少傾向となった。特に宅配貨物の所定外労働時間は▲47.1(前回▲30.3)と16.8ポイント減少した。
- 「一般貨物」、「宅配貨物」、「宅配以外の貨物」の全てにおいて、実働率が改善したため、貨物の再委託が減少しコスト削減が図られたことから、経常損益が改善した。
- 今回の景況感は、「一般貨物」、「宅配貨物」、「宅配以外の貨物」の全てにおいて改善した。今後の景況感の見通しは、全てにおいて水準を下げる見込みである。

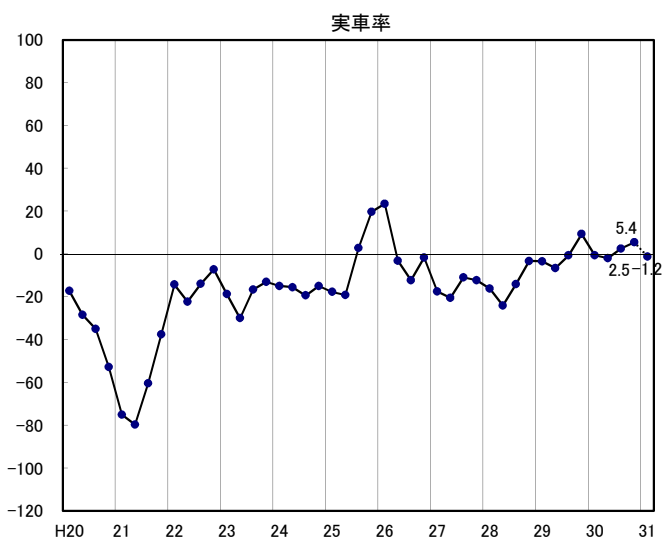
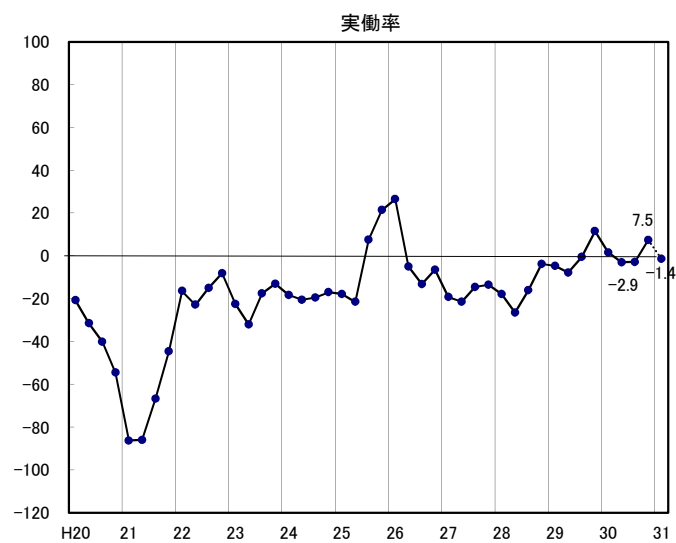


(注7) 地域分類は地方運輸局管轄地域区分に基づく。なお、グラフは一般貨物の事業者のみ集計している。

(注8) 事業形態の分類は、「一般貨物」及び「宅配貨物」「宅配以外の特種貨物」である。

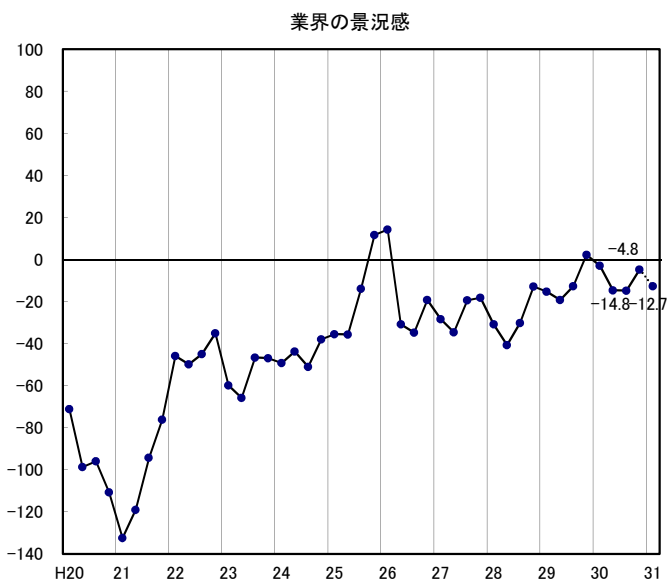
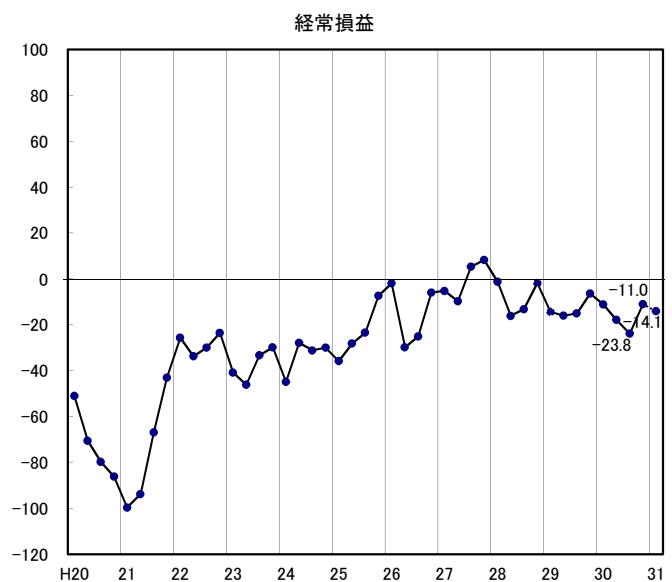
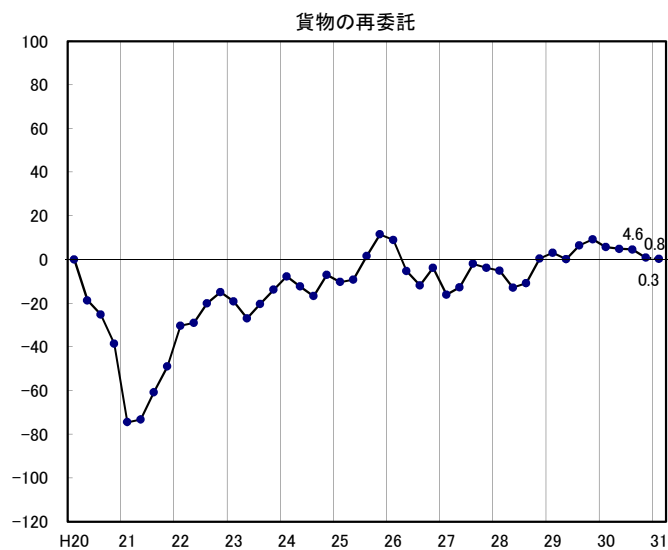
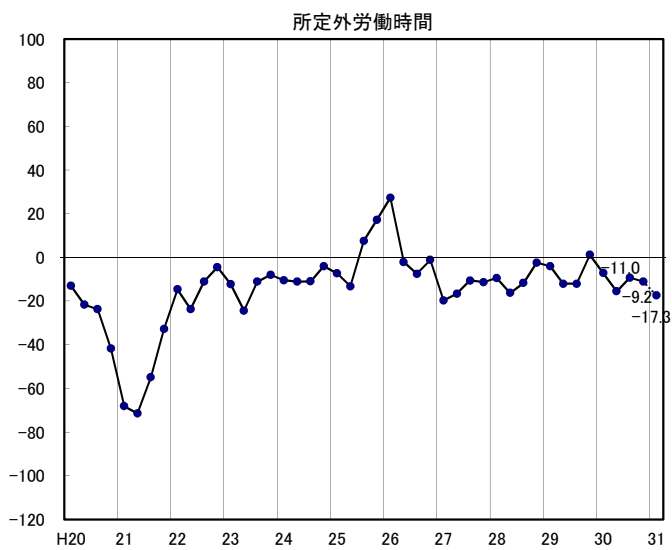
8 業況判断指標の推移(平成20年～平成31年第1四半期見通し)

共通の概況①



8 業況判断指標の推移(平成20年～平成31年第1四半期見通し)

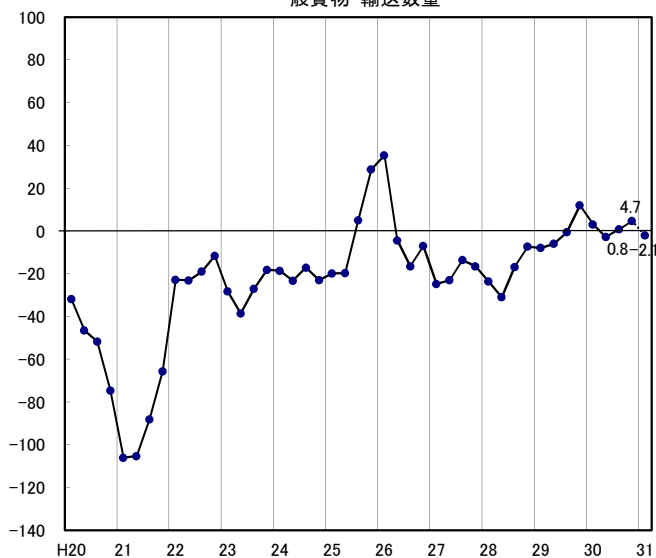
共通の概況②



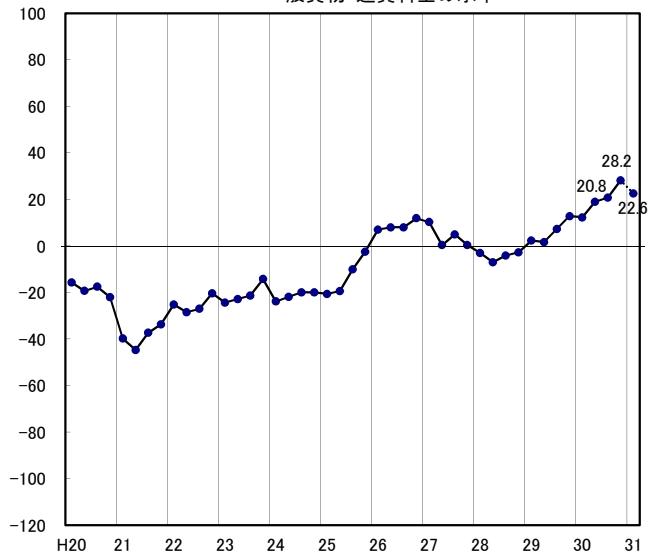
8 業況判断指標の推移(平成20年～平成31年第1四半期見通し)

一般貨物

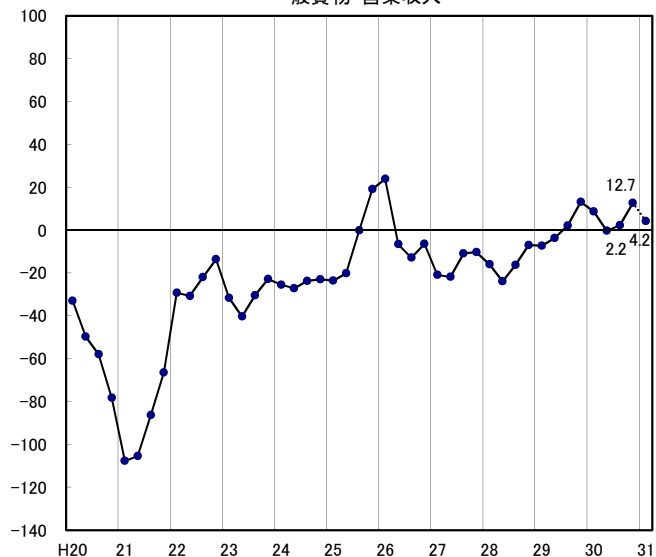
一般貨物・輸送数量



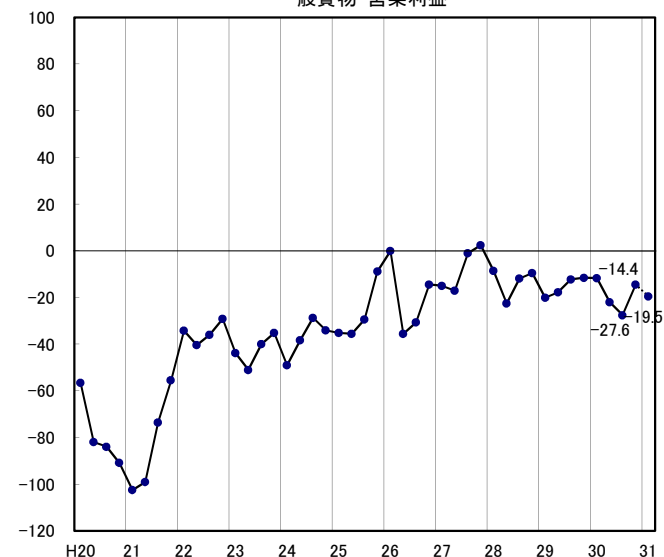
一般貨物・運賃料金の水準



一般貨物・営業収入

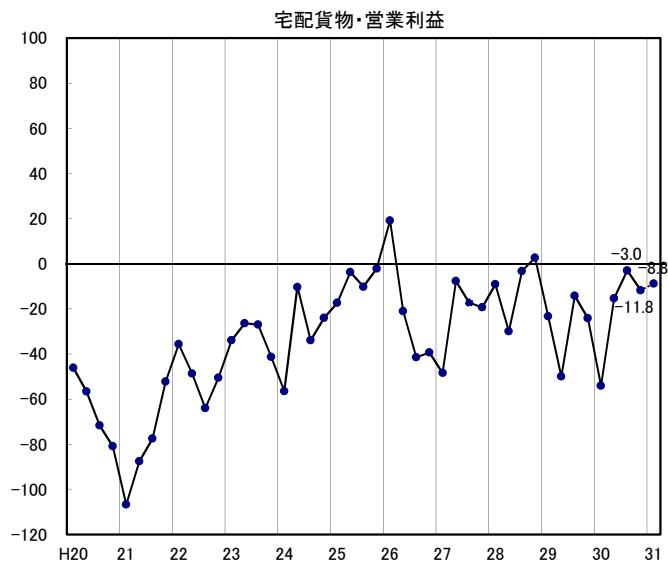
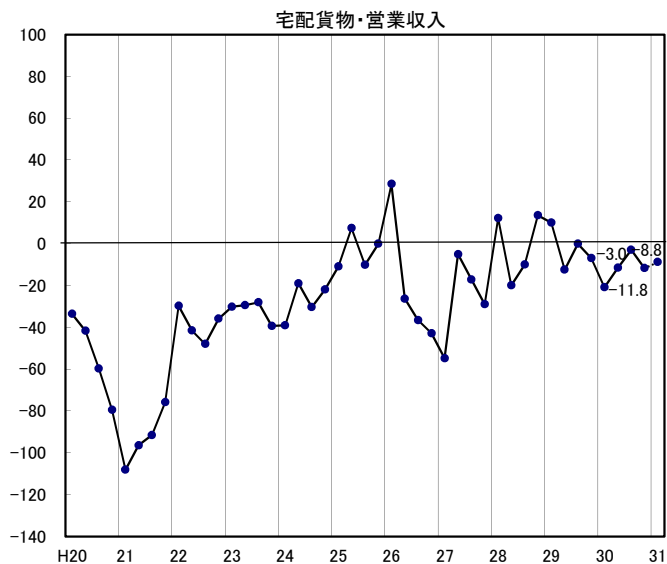
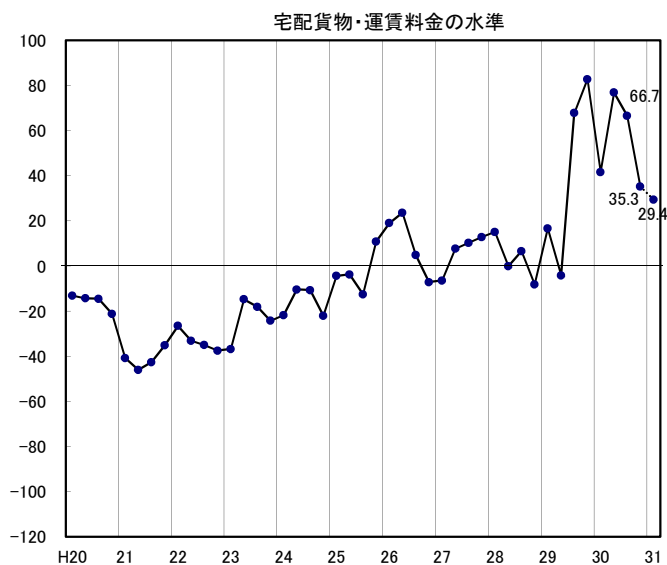
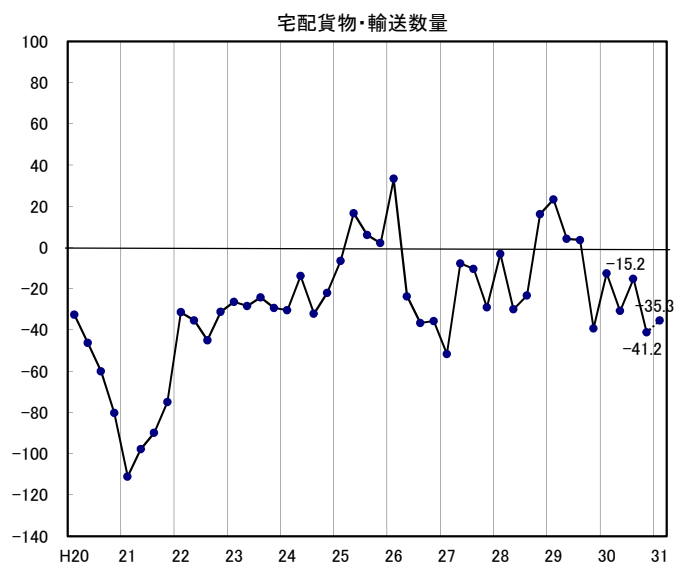


一般貨物・営業利益



8 業況判断指標の推移(平成20年～平成31年第1四半期見通し)

宅配貨物



8 業況判断指標の推移(平成20年～平成31年第1四半期見通し)

宅配以外の特積貨物

